Bクラブマスコットと一緒に



飢餓をゼロに





飢餓って何だろう?

飢餓とは、長期間にわたり十分な食べ物が食べられず、栄養不足となり、健康的な生活が困難になっている状態を指します。 世界では10人に1人(約7億6,000万人)を超える人が飢餓に苦しんでおり、その日食べるものがなく、明日以降も 食べられるかわからない状態にあります。飢餓の原因は様々で、自然災害、紛争によるものが多いですが、 昨今の新型コロナウイルスも大きく影響しており、世界の飢餓はますます悪化しています。



日本はどんな状況?

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。

日本では年間 612 万トンもの食品ロスが発生していて、これは、毎日大型トラック 1,680 台分の食べられる食品が廃棄されている計算になります。国民 1 人あたりで計算すると、お茶碗 1 杯分の食料を毎日捨てていることになります。

日本の食糧自給率は 38% と低く、多くの食糧を輸入に頼っているにもかかわらず、 大量の食品ロスが発生しています。



余った食べ物は ごみとして出され、 運搬や焼却の際の CO2 排出など環境負荷にも つながってしまうデッチ!

ダメデッチ!!



私たちができることは?

- ← 買い物をする前に冷蔵庫を確認しよう!
- ② すぐ食べるものは賞味期限の短いものを選ぼう!
- 食べきれない食べ物は「フードドライブ」に寄付しよう!



B リーグのクラブでも「フードドライブ」を実施しているよ!

※テキストをクリックすると記事がご覧いただけます。





ALVARK

アルバルク東京 [ALVARK Wil] 58kg の食品を回収 立川市内の子ども食業へ寄付



名古屋
ダイヤモンドドルフィンズ
ホームゲーム会場にて
フードドライブ実施



*
パンピシャス奈良
エニタイムフィットネス様と
フードドライブ実施





「神破命(シンパノミコト)」

※「フードドライブ」の実施状況は各クラブへお問い合わせください。







B.LEAGUE Hope は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。